

村中朋見 メゾソプラノリサイタルⅢ

ピアノ 坂田朋優

カンシオン・エスパニョーラ

Canción Española

Program

X.モンサルバーチェ

「マヌエル・デ・ファリャに花を捧げる」への
オマージュ・ソネット

F.ガルシア＝ロルカ

歌曲集《13のスペイン古謡》から
「アンダ・ハレオ」「セビーリャの子守歌」「ソロンゴ」他

遠田京市

《スペイン紀行～ロルカによる5つの歌》全5曲
1.夏の恋歌 2.山賊の歌 3.物語
4.コルドバのドンペドロ 5.アンダルシアの村

M.ファリャ

《ピアノのための3つの小品》より「カンシオン～歌」【ピアノソロ】

プレリュード

わが子を抱いた母親たちの祈り

お前の黒い瞳

巨大な波たちよ

歌曲集《7つのスペイン民謡》全7曲

- 1.ムーア人の織物
- 2.ムルシア地方のセギディーリャ
- 3.アストゥリアーナ
- 4.ホタ
- 5.子守歌
- 6.カンシオン
- 7.ポロ



TOMOMI MURANAKA



TOMOMASA SAKATA

2026. **11.14**(土) **18:30開演**
(18:00開場)

ザ・ルーテルホール (札幌市中央区大通西6仲通)

全席自由 一般 3000円 (当日3500円)
学生 1000円 (当日1500円)

チケット取り扱い ■道新プレイガイド(南1西1丸善ジュンク堂 B1F) <https://doshin-playguide.jp/> ☎0570-00-3871
■市民交流プラザチケットセンター(北1西1市民交流プラザ 2F)
■セコマチケット【セコマコード : D26111405】

主催／村中朋見メゾソプラノリサイタルⅢ実行委員会 お問い合わせ／canto31tmm@gmail.com

後援／札幌市、札幌市教育委員会、札幌音楽家協議会、北海道スペイン協会、一般社団法人日本スペイン音楽文化協会、北海道新聞社

カンテ ホンド
～ファリャとロルカが愛した *Cante Jondo* 深き歌～

ファリャ生誕150年・没後80年、ロルカ没後90年のメモリアルイヤーに捧げる珠玉のスペイン・プログラムをお届けいたします。

前半は詩人ロルカを巡る音楽の旅。モンサルバーチェによるオマージュから始まり、ロルカ自身の音楽、そして私の中学時代からの恩師がロルカの詩に情熱を吹き込んだ貴重な歌曲を歌い継ぎます。

後半はスペインの巨星ファリャの名曲の数々をたっぷりとお楽しみ下さい。アンダルシアの光と影、祈りと情熱、音と詩(ことば)が重なり合う、一夜限りの特別な時間をお贈りいたします。

TOMOMI MURANAKA



村中朋見 メゾソプラノ

北海道教育大学札幌校特設音楽科声楽コース卒業。札幌市新人演奏会、日演連推薦新人演奏会に出演。Kitaraオペラプロジェクト「コジ・ファン・トゥッテ(札幌/高関健指揮)」ドラベッラ役で出演。札幌市・石狩市をはじめ、岩見沢市生涯学習センター、美唄市安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄、滝川市美術自然史館など道内各施設においても、ミニコンサート開催。また札幌コダーイ合唱団・合奏団(中村隆夫指揮)、カンマーフィルハーモニー札幌(林正樹指揮)、アルス室内合奏団など各団体主催演奏会において、カンタータや歌曲、オペラアリアのソロ演奏を務める。「メサイヤ」「マタイ受難曲」「第九」ではアルトソリストとして出演。スペイン音楽国際コンクール第2位並びにスペイン大使賞受賞。オールスペインプログラムによるソロリサイタルにおいて令和4年度札幌市民芸術祭奨励賞受賞。現在、コープさっぽろ石狩文化教室《歌声サロン》、石狩市シニアプラザはまなす学園《歌唱・コーラスクラブ》各講師、歌う会《コール・シオン》主宰。札幌音楽家協議会、北海道スペイン協会、北海道シューマン協会各会員。

坂田朋優 ピアノ

東京藝術大学を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。ポーランド国立ワルシャワ・ショパン音楽アカデミー研究科修了。ABC新人オーディションに合格。さらに推薦を受けて、外山雄三指揮・大阪フィルハーモニー交響楽団と共演。M.マギン記念ショパンコンクール(ポーランド)、カプデペラ国際ピアノコンクール(スペイン)にて第1位、日本ショパン協会主催ショパンピアノコンクール第2位。マリエンバート・ショパン国際ピアノコンクール(チェコ)にて名誉ディプロマ。ショパンの生家、ワジェンキ公園などポーランド各地で演奏。2008年帰国記念リサイタル開催後よりソロや伴奏の演奏活動を行っている。2025年度第11回北の聲アート賞「ビルダップ賞」受賞。現在、北翔大学教育文化学部教育学科准教授、札幌大谷大学非常勤講師。日本ショパン協会北海道支部理事。札幌音楽家協議会、日本アレンスキー協会、北海道ポーランド文化協会、北海道シューマン協会各会員。



TOMOMASA SAKATA